

## 守山まるごと活性化 議事要旨

作成者:坂田

事業名: 令和元年度 まるごと活性化 赤野井湾プロジェクト 館外研修

日時: 令和元年8月29日(木)午前8時30分から午後4時まで

場所: 滋賀県米原市 醒井養鱒場

出席者: PJメンバー8名 事務局2名 計10名

## 研修内容

## ＜醒井養鱒場＞

## ・ビデオ研修

本館のさかな学習館で、魚の生態や養鱒場の仕事の内容等のビデオを観賞。

## ・施設内見学

養鱒場内を、ボランティアガイドに案内をお願いし、施設内を見学。

## ①イトウ・チョウザメ池

1m程度のイトウとチョウザメが飼育されていた。

## ②電照施設・飼育池

日が短くなる夏至から電照施設により成熟をコントロールし産卵時期をずらすように飼育されている。この飼育方法は、一生で数回産卵するニジマスとイワナで活用されている。

## ③親魚養成棟

大型親魚の生産やビワマス等の肉質改良の試験、在来マスの放流技術の基礎研究をしている。

## ④イワナ池

イワナを大きさに分け飼育されている。

## ⑤施設内を流れる河川

施設内を流れる天然河川を利用した飼育を行っており全国的にも珍しい。

## ⑥梅花藻・ハリヨ池

ハリヨは、環境省絶滅危惧種IA類、県の指定気象野生動植物種とされている。産卵期の3～5月頃オスが水草などで巣をつくってメスを誘い込み産卵する。

## ⑦採卵場

産卵期になった魚を、麻酔薬を入れた水につけて眠らせ、採卵を行う。採卵後は排出口から外へ出し麻酔が抜けてから元の水槽に戻す作業を行っている。

以上の場所を見学し、気になったことは逐一質問をし、熱心に取り組まれていた。

